

みなしご通信



熊の Katz 新しい部屋ゲツト

ツキノワグマの Katz のために、新しい部屋を作りました。祝・ご入居です！ Katz！どう？今日からここが Katz の部屋で、Katz の〇〇：と言いながらカンジもひなこも居るしおまけでひろしと中谷も居るけど、Katz はもう立派にうちの子です。なにをしても信用してくれてますね♪新しい部屋に入ってもぜんぜん不安がらず夜ごはんのおむすびを食べ始めました。



りんご・キウイ・サツマイモ・ぶどうなどなどたくさにご支援していただいています。山羊・鹿・猿・猪・熊たちが食べると知ってそれらが送られてくる：ということはうちの支援者さんの中には野生動物に思いをハせている人がそれだけおられる、ということ。『ありがたい』私はそのように思っています。

野生動物はとにかく気が

小さいです。山で山菜取りをしていたらツキノワグマに襲われたって話がよくあります。本当はツキノワグマは人間とは逆方向に逃げたいのです。だけどもんな理由で逃げるチャンスがなくなるとパニックになって怖くて怖くて：怖いから襲うのです。うちの Katz でも後ろから近づいたり寝ている時に黙って近づいたりしたらビックリして過呼吸みたいになり怒った顔になります。山に入る用事があるなら鈴や鐘のような生ぬるいモノではなくラジオや音楽など遠くにいても人間の気配が確実にわかるようなものを鳴らしながら入れば出会う前に聞こえた時点でツキノワグマの方から逃げて行くと思います。

人間を襲う野生動物が悪いんじゃない？野生動物の習性を「正しく」知りもしないで甘く見過ぎている人間が悪いと私は思います。なのに野生動物が殺されて話が終わる：おかしくないですか？

中学校で講師

12月23日、調布市立第七中学校での講演会はコロナ対策で学年ごとに体育館に集まってもらって、1年生9時50分～10時半、2年生10時50分～11時半、3年生11時50分～12時半という時間割で開催しました。

私は自称・動物愛護家で日本イチ活動しているつもりで日ごろは威張りくさってますが実際は「講師」と呼ばれる立場でもないただのオバチャン。だから講演をするというより第七中学校の生徒たちと意見交換がしたいな、中学生がどんなことに興味があるのか知りたいな：みたいなのにかく私は子どもたちが退屈になるような小難しい話はしないようにそっぴんがけしました。「このオバチャンおもしろい！」から動物について興味を持ってもらえたらええと思うし、子どもたちが成人して社会に出ていつか道端で野良猫を見たとき

ひよっこり思い出してもらえたらええかな：まあそんな感じですよ。

予想に反して第七中学校の生徒たちは積極的で明るくたくさん質問してくれてオバチャンはドンドン調子に乗り話はドンドンそれていきあらう？もう時間？早い！あつという間の楽しい3時間でした。最後は校長室にて自撮り♪山田校長と中谷百里そして今回私を調布市立第七中学校につないでくれた中谷ファンの阿久津さんです。拍手！拍手！こんな私で良ければどの学校にも行きます！どうかお声掛けください♪



新入り鹿JAM



道路で動けなくなっていた野生の鹿・JAMちゃんを保護し負傷していた顔を治療。複雑骨折していた片方の前脚は断脚しました。予後は良好ですが、野生鹿なのでこちらが差し出すものを食べてくれません。なのでさあ！強食の始まり始まり：ヨシヨシしながら飲ませてますけどJAMは野生の鹿。ヨシヨシはいらんことかもね(笑)

だいたい1回で100cc強食します。まだ最初なのでいぶんゆるい強食ですがこれを少しずつ固形化していき最後はまんま食べ

るようになっています。鹿は反すう動物だからクチを左右にスルように動かしません。流動物でもスリながら飲ませていきます。

りんごだと薄くスライスしたら少しは食べてくれます。ぶどうだと何粒か食べられません。※今は青森のスチューベン。これまでの私の経験上、最強ですよ！りんごとぶどうは。

オスの烏骨鶏

タマゴを産ますために鶏や烏骨鶏を飼ってタマゴを採ったりヒヨコをかえしたりするのは個人の自由ですが「ふ化したヒヨコが雄鶏だったら捨てる」という最低なことはやめてください！だいたい雄鶏を捨てるのは年寄りの男が多いんです！『オイオイ爺さん！あんたが鶏ならあんたも捨てられる運命じゃ！』

ともかくにも広島市の場合、捨て鶏を見かけた人が警察に連絡すると「遺失物として」一定期間保管し持ち主が現れなかったら広



島県警からの依頼でうちに来ます。うちにはこの10年だけでも広島県警を通じて雄鶏ばかり7羽来てます！

昨日広島県警から来たのは衰弱した烏骨鶏の雄鶏。トサカがしおれているのは脱水&栄養失調の証。わかる範囲ですぐに対処しました。言うときますけどどうちは【犬猫みなしご救援隊】犬と猫なら自信があります。が衰弱した烏骨鶏は番外な感じですよね：今朝トサカの状態が良くなっていました。これはイケる！とにんまり。

午後にはスツと立つようになったので鶏小屋に連れて行きました。なかなかカッコいい烏骨鶏ですよん♪

ついつい芦別猫

午後3時には氷点下になる栃木拠点。『寒うなるけん木の剪定を早う終わらせ〜や！』と言いなながら振り返ると、あれ？田原くんがおらん！芦別エリアにいました。『なにしとん！日が暮れるで〜！』「芦別の子があまりにかわいいんでついつい入ってしもうた」

そうなんです！芦別の子たちはすごく人馴れしているわけじゃないんだけどなんだかともかわいいです！人家がない大自然の中、変な人間からいじめられることもなく素直に育ったからだと私は思います。でももうだいたいぶ亡くなって11匹になっちゃった…



本紙は中谷百里代表ブログ「みなしご庵へようこそ」の記事を抜粋したものです。

NPO法人(特定非営利活動法人)
犬猫みなしご救援隊
www.minashigo.jp

犬猫みなしご救援隊
〒731-0234
広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2
TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711

みなしご通信のバックナンバーは、公式ページ
(http://www.minashigo.jp/newpaper/index.html)に掲載しております。

スマホをかざすだけで募金ができる
かざして募金
JAPANGIVING

ソフトバンクの「かざして募金」、ジャパングIVINGで寄付ができます。
(https://japangiving.jp/supports/1281) 皆さまからのご支援、よろしくお願いたします。